






## D群 スカウト技能・追跡 Scout Craft / Trace Skill


	<b>D1 観 察</b>	食用・有毒植物	(1) 食用植物・有毒植物をそれぞれ2種以上見分ける。
		動物・昆虫	(2) 野外活動において出会う動物・昆虫について、生態、習性などを知り、そのごん跡等を探す。
		キムスゲーム	(3) 24個の小さな物を1分間観察し、そのうちの16個以上を記憶によって答える。
		観 察 記 録	(4) ハイキングで観察物を3種以上の方法で記録する。
		ス ケ ッ チ	(5) 隊長または自分の保護者を観察し、記憶によりスケッチ等で特徴を記録する。
		観 察 推 理 ゲーム	(6) 班や隊集会において「観察推理ゲーム」3種以上を考え実施する。


	<b>D2 計 測</b>	歩 測	(1) 100mの距離を誤差5%以内で歩測する。
		簡易測量法	(2) 簡易測量法を用い、到達できない2点間の距離(長さ、高さ)を誤差10%以内で測る。
		自作の測量器具	(3) 自作の簡易測量器具を使い、樹木などの高さを誤差10%以内で測る。
		スカウトペース	(4) スカウトペースで2kmを15分で移動する。
		野帳と略地図	(5) ハイキングで野帳をつけ、またその野帳によって略地図を作る。
		目 分 量	(6) 料理に使う調味料や食材を計量器具を使わずに手や指を使ったり、目で見ただ量で判断できるように表を作る。

	<b>D3 通 信</b>	手 旗	(1) 片かな手旗信号で簡単な通信文を送受信する。
		救 難 信 号	○ (2) 救難信号の種類と使い方を説明する。
		無 線	(3) 野外活動において使用する無線通信機器の正しい使用方法とマナーを説明する。
		追 跡 記 号	(4) 追跡記号を10種以上覚える。
		追跡ハイク	(5) 隊または班ハイキングで、自然物を利用した追跡記号を約2kmの間に通信文を含めて配置する。
		モールス信号	(6) 野外活動において光や音を利用した通信手段を考え、モールス信号等により簡単な通信をする。

	<b>D4 森 林</b>	森林と人間	(1) 森林と人の生活が結び付いている点を挙げる。
		植 生 調 査	(2) ハイキングで森林の木の種類を調べ植生地図を作り、できれば木の实、落ち葉や土壌のサンプルを添付する。
		樹 木 識 別	(3) 樹木を5種類以上見分け特徴を述べる。
		自然保護団体	☆ (4) 森林保護や管理にかかわる機関・団体・個人から活動目的、内容等を聞き、できれば活動を体験し、自分たちにできることを考え発表する。
		食 物 連 鎖	(5) 森林に生息する生物の食物連鎖を説明する。
		森 林 保 全	(6) 森林に害を与えるものについて調べ、その原因と害を予防または防止するためにできることを説明する。

	<b>D5 野生生物</b>	保 護 法 規	(1) 野生生物保護の法規について調べ、捕獲・飼育が禁止されている鳥獣類を知る。
		野生生物の観察	(2) 野生生物を観察する場合に気をつけなければならないことを説明する。
		観察プログラム	(3) 身近なところで野生生物を観察するプログラムを企画し、班または隊集会にて実施する。
		絶滅危惧種	(4) 日本における絶滅危惧種について調べ、保護するためにどのような対策がとられているかを説明する。
		双眼鏡での観察	(5) 双眼鏡(単眼鏡)の正しい使用方法を知り、野生生物の観察を行う。
		鳥 の 識 別	(6) 自分の住んでいる県の「県の鳥」と「身近な鳥または渡り鳥」5種類以上の名称、形態、習性を説明する。

	<b>D6 気象観測</b>	気象観測具	(1) 次のそれぞれの構造と用法を知る。 ①温度計 ②気圧計 ③湿度計 ④雨量計 ⑤風速計
		雷 注 意	(2) 野外活動中に雷が発生した場合の対処方法について述べる。
		観 天 望 気	(3) 自分の住んでいる地域や一般的にいわれる天気予測の方法(観天望気)を調べ、実際の天気と比較して記録する。
		気 象 用 語	(4) 気温、気候、降水等に関する気象用語を説明する。
		気 象 予 測	(5) 天気図から今後の気象予測をする。
		気 象 観 測	(6) キャンプ地において、キャンプの全期間を通じた天候・気温・湿度・風向・雲量の観測を行う。

	<b>D7 天体宇宙</b>	天文方位	(1) 太陽・月・星による方位発見方法を3つ以上知り、実演する。
		天 体 観 測	(2) 天体望遠鏡または双眼鏡で次の内1つを選び観察し、記録をつける。 ①月のクレーター ②木星の4大衛星 ③金星の満ち欠け ④土星の輪
		流 星、人工衛星	(3) 肉眼で次のものを観察する。 ①流星(月日、時刻、方向、明るさ、見られた星座等) ②人工衛星(月日、時刻、方向等)
		星 座 の 話	(4) それぞれの季節で見られる星や星座に関する神話や伝説を季節ごとに1つずつ選び、あらましを説明する。
		四季の星座	(5) それぞれの季節で見られる代表的な星座を観察し説明する。
		日 時 計	(6) 日時計を野外において制作し使用する。

○印は隊長、△印は家族、☆印は細目の関係者(訪問先の人等)が認定